

○氏名：田中三郎

○会員番号：FE-0186

○専門分野：Electrical

○試験日と会場名：2007 年秋 日本

○PE 試験挑戦回数：1

○使用した参考書、問題集：

- ① Electrical Engineering Reference Manual, for the Electrical and Computer PE Exam, 7th ed. [PPI(*1)]
- ② Practice Problems for the Electrical Engineering PE Exam: A Companion to the Electrical Engineering Reference Manual, 7th ed. [PPI(*1)]
- ③ Electrical And Computer PE Sample Examination, 2nd ed. [PPI(*1)]
- ④ その他大学時代の教科書・ノート

(*1) PPI: Professional Publications Inc (<http://ppi2pass.com/ppi/PPIHome>)

○勉強時間：約 6 カ月(主に週末に数時間)

○試験場に持参した図書類：

1. Electrical Engineering Reference Manual, for the Electrical and Computer PE Exam, 7th ed.
2. Practice Problems for the Electrical Engineering PE Exam: A Companion to the Electrical Engineering Reference Manual, 7th ed.
3. Electrical And Computer PE Sample Examination, 2nd ed.
4. 上記を勉強中に作成したノート(ルーズリーフ綴じ)
5. 英和辞典

合格体験記

FE 試験を 98 年にうけて以来約 10 年のブランクがあったため、一からやり直す必要がありました。まずは上記参考書を amazon.com で購入し、試験範囲を把握して試験までの大まかなスケジュールを設定。Electrical の場合、午後の試験は 3 つの分野があり、“Computer”, “Electronics, Controls and Communications”, “Power”により出題範囲が異なるので(NCEES Web サイトに出題範囲が有り)あらかじめ受験する分野を決めておくほうが学習範囲を絞り込め効率的に準備ができます。私の場合は自分の業務が Communication なので“Electronics…”を選び、Computer, Power 系の範囲は省きました。また、出題の割合や内容に応じて学習する分野のプライオリティを付けることをお勧めします、予定通り準備が進まないことが多いので。

試験勉強は章毎に①を読み例題を解き②の練習問題を解いていきました。Circuit, Electronics, Professional の勉強に思った以上に時間がかかり時間もなくなっていたので、基礎の章は本文を斜め読みして問題を解く程度しかできませんでした。8 月で一通り①、②を終わらせ、一度③を解き自分の理解が弱い部分を確認。残り 2 カ月は①、②、③をととして理解が弱かった部分を集中して学習。例題・練習問題を解いて

いる中で、よく参照する①のページの早見表を作成することで試験当日素早く問題を解いていくことができました。

試験当日は早朝から夕方まで長時間拘束されるので、前日は十分に休息をとることをお勧めします。万全の体調で試験にのぞめば期待した結果を出すことができると思います。

以上まとまりなく書きましたが、今後 PE(Electrical)を受講する方の参考に多少なりともなれば幸いです。